

心身

健康キーワード

頂門ちようもん一針いっしん

●急所を突く手痛い教訓、痛切なましめの意。頂門は、頭のてっぺんで人の急所である。そこを刺す一本の針ということから頂門の一針という。頂門にうつ鍼はよく効くといわれる。

★英語でいうと a finger on the sore spot.

〈竹村亞希子(占いの玉手箱主宰)／中島文保対談〉

中島「病は気から」ということわざがありますが、人間の精神状態や内面的な要素が、健康に与える影響は大きい。竹村さん、ご自身も、占いという仕事を通して、心理的な作用が人間の運命を変えたり、人生の志向性に影響を及ぼすと感じることがあります。竹村／最近、特に若い女性の方は非常に占いが好きですね。でも、あえて申し上げるならば、占いを心の振り所にしたり、頼ったりしてはいけない。占いでいうのは使うもの、つまり活用するものなんです。弁護士に法律相談するのと同じです。

例えば、中島ドクターはカイロプラクティックで病気を治療していらっしゃる。でも本当は、ドクターが治すというよりも、人間の体にはもともと自然に良くなるようにする力があったドクターはそのエネルギーを引き出すお手伝いをしていてということ。中島／そう、自発的に体の内から元気になるよう、健康になろうと働き出すのを助けるわけ。人間本来のエネルギーを復活させ、自然体に戻してあげるんです。

竹村／占いも全く同じです。人生を変えたり未来を予測するなんてことは絶対に出来ない。けれども、自然の流れに添って行動すれば、あえて意識しなくても人生は必ず良い方向へ向く。それを導いてあげるのが占いの役割だと思えます。全ての人類が幸せになるためのチャンスは、万人に平等に与えられているのです。

ところが、そういう自然の声を耳を傾けずに、不自然な画策をする。不自然な動きをしないと必ず齟齬する。齟齬するということとは、やめろという自然からの合図なんです。それを皆さんは、運が向いて来なくなったんじゃないかと心配するんです。



中島／自然の中に善も悪も無い。たしかに、人間の幸せの価値観というものも結局のところ「他人」と「自分」の比較でしかないわけだね。

大自然の摂理で考えれば、命あるものは全て分を生かしながらこの世に生かされているということになる。

竹村／占いの世界に置き替えてみると、自然は大宇宙、人間は小宇宙なんです。肉体は今、物理的にあるだけで意識は大宇宙と直結している。大宇宙の波長を受けながら生かされているということ。中島／なんだかワクワクして来ますね。自分の内面から湧き上がって来る命のエネルギーを感じてありがたいなって思えたら幸せですね。

カイロプラクティック讃歌

10

頭がクラクラする、上顎が腫れて喉に異物がかかえているようですっきりしない、どんな薬や治療を施しても良くならない。そんな苦しみの中で紹介されたのが中島ドクターでした。カイロプラクティックという耳慣れない治療法に最初は半信半疑でしたが、家庭的な雰囲気のカリニックで治療を続けていくうちに、目に見えて回復していく自分の体に自信が湧いて来ました。二ヶ月を過ぎた頃、首の後ろにお腕をふせたように付いていた贅肉が取れ始め、行きつけの美容院で「首から顎にかけて、ずいぶんスッキリしたね。」と言われました。また、一緒に音楽をやっている友人には、声のつまりが取れて、ラッパが通ったという感じ。と褒められ、中島ドクターには感謝の気持ちで一杯です。新陳代謝が活発になったおかげで、62キロあった体重も、いつの間にか58キロに減少して、二倍トクした気分です。

岩井恵美子さん(東京都・57才)のコメント

●永年、高血圧と糖尿に悩まされ、病院通いが続いていました。その上心臓病を併発し、動悸が激しくて歩くのさえままならない状態。医師から入院をすすめられて、がっかりして溜め息ばかりついていました。そんな折、娘から中島ドクターのカリニックを教えられたのです。娘の夫も以前お世話になって、痛みが強く歩けなかった体を治していただいたとのことでした。治療を始めて二ヶ月目、すっかり体調が良くなった私は、かかりつけの内科の先生もあつげに取られるほどの回復ぶり。心臓の薬とも縁が切れました。今では、4才と一才半の曾孫を追いかけて元気に暮らしています。幸せは健康からと、つくづく感じています。

高橋富美江さん(東京都・81才)のコメント